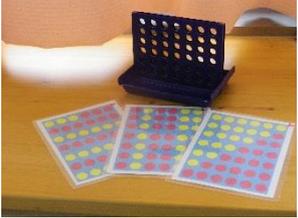
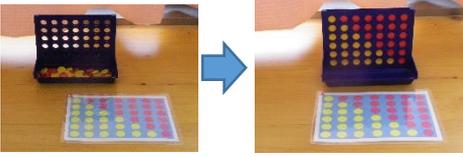


<p>【教材・教具名】 間違わずにできるか？ ～脳トレ立体色並べ～</p>	<p>【教科・領域】 自立活動</p>
	<p>【教材の使用材料】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 立体色並べのゲーム盤 ・ 立体色並べのコマ 2組(赤・黄色) ・ 見本カード
<p>【ねらい】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 平面の見本から立体の色並べを用いることで、形、色が変化する様子、空間の概念の形成を図り、それを認知や行動の手がかりとして活用できるようにする。 ・ 一つ間違えると始めからやり直す必要があり、集中して取り組む。 	
<p>○使用方法</p> <p>①ラミネートした見本を見て、立体色並べのゲーム盤にコマを入れる。</p>  <p>②図柄が完成したら、教師へ報告する。</p> <p>※間違えた場合には、立体色並べのゲーム盤を傾け(写真3)、始めからやり直す。</p>  <p>○工夫した所</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 個々の能力に合わせ、さまざまなパターンの図柄を用意した。 ・ より集中して活動できるように、活動時間を区切った。 	
<p>○効果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 使用する児童生徒によって、図柄の難易度や課題の枚数などを変更することで、継続的に活動することができる。 ・ 活動時間を区切ったことで、間違わないように集中して取り組むようになってきた。 	